

水元地域

●地域の将来像

水元公園の豊かな緑・水辺と調和した都市の快適性が享受できる住み良いまち

●まちづくりの基本方針

◇緑豊かでゆとりある良好な住環境の形成

地域全体に残る寺社林、屋敷林などの緑を保全し、都市基盤が不十分な地域では基盤整備を進めるとともにミニ開発*を防止し、緑豊かなゆとりある良好な住環境の維持形成を図ります。

町工場が点在する市街地では住工が調和した安全で活気に満ちた市街地の形成を図ります。また、公共住宅の建て替え促進による住環境の改善と防災性の向上を図ります。

◇豊富な自然・歴史資源を活用した水と緑豊かなまちづくり

水元公園、大場川などの豊富な自然资源、南蔵院（しばられ地蔵）をはじめとした社寺、旧岩槻街道、旧水路などの歴史資

源をまちづくりに積極的に活用し、散策路、サイクリングロードの整備等によるネットワーク化、親水性の確保、良好な農地の積極的な保全・活用などを進め、アメニティ性の高い、水と緑豊かなまちづくりを推進します。

◇適切な交通ネットワークの構築

北部・西部地域での幹線道路網の整備による地区内交通、隣接区市等へのアクセスの充実を検討し、便利で快適な交通環境の実現を図ります。

◇賑わいのある身近な買物空間の形成

便利で魅力あるまちを目指し、沿道商店街の活性化と、賑わいのある身近な買物空間の形成を図ります。

金町・新宿地域

●地域の将来像

交通の要衝として活力ある広域生活拠点の形成とこれを取り巻く良好な住環境のまち

●まちづくりの基本方針

◇賑わいと活力のある中心市街地の再生

金町駅周辺の再開発による基盤整備、魅力ある施設の導入、駅の改修等による駅相互乗り継ぎの利便性向上、区民交流の場の形成など魅力あふれる都市機能の充実と合わせ、地元商店街の活性化、商業機能と調和した都市型住宅の整備を検討するなど賑わいと活力のある中心市街地の再生を図ります。

◇三菱製紙工場跡地の再開発による新たな拠点の形成

三菱製紙工場跡地は、広域生活拠点である金町駅周辺のまちづくりとの連携を図り、地域の活性化に資する機能導入と新たな魅力づくりを検討します。

◇水辺と親しめる公園づくりと観光ネットワークの形成

水元公園の拡張整備と合わせ、水産試験場跡地、江戸前金魚を活用した水辺と親しめる公園づくりを推進するとともに、江戸川沿いのサイクリング道路をはじめ、水元公園と柴又地区の観光資源を繋ぐネットワークの強化による観光・レクリエーション機能の充実と魅力アップを図ります。

◇地区特性に応じた調和のとれた安全で良好な住環境の形成

本地域は特性の異なる市街地がモザイク状に分布しているため、駅周辺の集合住宅系市街地では周辺環境と調和した建物づくりを進めるほか、緑豊かな住環境の維持形成に努め、密集市街地では基盤整備等による防災性の向上を図るなど、それぞれの地区特性に応じた調和のとれた安全で良好な住環境の形成を図ります。

柴又・高砂地域

●地域の将来像

柴又帝釈天を中心とした観光拠点の整備と庶民的な商店街が共生した暮らしやすいまち

●まちづくりの基本方針

◇柴又界隈を中心とした魅力ある観光拠点の形成と歴史性を重視したまちづくり

柴又帝釈天、寅さん記念館、矢切の渡し周辺など観光資源を活かしながら、街並み保全、景観整備等による魅力ある観光拠点の形成とこれら自然・歴史資源と旧水路、路線型商店街等を中心としたネットワークの形成など歴史性を重視したまちづくりを推進します。

◇庶民的で利便性の高い路線型商店街の形成

高砂駅周辺から柴又駅周辺及び柴又街道沿いの商店街は、歩行者空間の整備、街並みの保全など地元密着型の庶民的な路線型商店街の形成を図ります。

◇安全で落ち着きのある住環境の形成

道路、公園等の基盤整備の他、建物の不

燃化、オープンスペースの確保など、密集市街地の環境改善及び防災性の向上を図るとともに、点在する良好な農地の保全・活用、用途混在の防止など安全で落ち着きのある住環境の形成を図ります。

◇水辺と一体的な文化・レクリエーション拠点の形成

中川、新中川の分流点付近に位置する奥戸総合スポーツセンター運動公園は、歩行者・自転車系ネットワークの充実によるアクセス性の向上、他の拠点との連携を強化するとともに、水辺を生かしたビオトープの整備を検討するなど文化・レクリエーション拠点として新たな魅力づくりに努めます。江戸川についても、柴又地区の観光資源との連携を図りながら、親しみのある拠点形成を目指すこととします。

亀有・青戸地域

●地域の将来像

駅前拠点を中心にした商業の賑わいと誰もが快適に暮らせる落ち着きのあるまち

●まちづくりの基本方針

◇活気と魅力あふれる商業環境の形成

亀有駅周辺は、大型店と地元商店街が一体となり商業・業務・サービス機能の充実を図るほか、亀有駅南口公園におけるイベントの開催など有効活用を図り、広域生活拠点としての魅力アップに努めます。

◇歩行者優先の総合的かつ面的な交通体系づくり

歩行者優先の総合的かつ面的な交通体系づくりを進め、安全で快適、かつ利便性のある人にやさしいまちづくりを推進します。

特に、青戸第一団地周辺では積極的に実施します。

◇地域資源を生かした潤いのあるまちづくり

曳舟川、旧東井堀、古隅田川などの旧水路をはじめ旧街道、中川、葛西城跡などの地域の自然・歴史資源を生かした景観整備やネットワーク化を図るなど地域特性を生かした潤いのあるまちづくりを推進します。

◇周辺環境との調和に配慮した落ち着きのある市街地の形成

戸建て住宅と集合住宅が調和した落ち着きのある市街地の形成を図るとともに、密集市街地では、基盤整備や建物の不燃化等を進め、住環境の改善及び防災性の向上を図ります。

南綾瀬・お花茶屋・堀切地域

●地域の将来像

堀切菖蒲園などの地域資源や緑・水辺を生かした、安全で快適なまち

●まちづくりの基本方針

◇地域の魅力を生かした歴史文化の薫る 賑わいのあるまちづくり

堀切菖蒲園及び堀切水辺公園、駅周辺商店街界隈の歩行者空間の整備、街並み整備等による文化・レクリエーション拠点としての一体性、回遊性の確保を図るほか、点在する寺社、史跡、古隅田川など地域の自然・歴史資源を生かした景観整備やネットワークの形成など歴史文化の薫る賑わいのあるまちづくりを推進します。

◇安全で緑あふれる快適な住環境の形成

基盤整備や建物の不燃化、オープンスペースや広場の確保等により市街地環境

の改善と防災性の向上を図り、安全で緑あふれる快適な住環境の形成を図ります。

集合住宅の多く立地する地区では、周辺環境との調和に配慮したゆとりと落ち着きのある市街地形成を図ります。また、住工調和型の市街地では、住環境と町工場の操業環境が調和した市街地の形成を図ります。

◇親水性の確保等による親しみの持てる 川の復活

荒川のスーパー堤防化による災害に強いまちづくりを進めるとともに、中堤と綾瀬川護岸の拡幅、緩傾斜化を進めます。また、堤防への桜の植栽に努めるなど親しまれる綾瀬川の復活を図ります。

立石・四つ木地域

●地域の将来像

区の中心部としての活力を持ち、文化と暮らしとなりわいが共生する、活気あふれる安全なまち

●まちづくりの基本方針

◇防災性を重視した魅力と活力に満ちた住工調和型の市街地の形成

住環境の維持改善、防災性の向上を図るとともに、町工場が安心して操業し続けられる環境整備に努め、住工調和のコミュニティに配慮した魅力と活力に満ちた市街地の形成を図ります。

◇魅力ある行政・コミュニティ拠点の形成と拠点間、地域間ネットワークの構築

立石駅周辺の再開発を進め、地域に根ざした生活拠点の形成を図るとともに、立石駅及び区役所周辺の歩行者・自転車系ネットワークを形成し、魅力ある行政・コミュニティ拠点としての機能充実を進めます。合わせて、幹線道路の整備等によ

り文化・レクリエーション拠点である（仮称）中川河岸緑地公園、さらには新小岩地区との連携強化を図ります。

◇京成押上線の連続立体交差事業と合わせた周辺まちづくり

京成押上線の連続立体交差事業の推進による交通渋滞、地域分断の解消と合わせ、高架下の有効活用や周辺まちづくりを検討します。

◇中川の親水性の確保などアメニティ性の高い、水辺と一体的なまちづくり

（仮称）中川河岸緑地公園の整備、中川の親水性の確保、荒川のスーパー堤防化などアメニティ性と防災性の高い、水辺と一体的なまちづくりを推進します。

奥戸・新小岩地域

●地域の将来像

駅周辺の魅力的な広域生活拠点の形成と水辺を生かした公園整備など環境に配慮した生き活きと暮らせるまち

●まちづくりの基本方針

◇魅力的で身近な広域生活拠点の形成

新小岩駅周辺は魅力的で身近な広域生活拠点として、4つの広場や自由通路の整備、地元商店街の活性化など総合的な都市基盤、環境整備を進め、交通機能、商業・生活サービス機能の充実及び駅周辺の一體性・回遊性の向上を図るとともに、駅周辺地域では利便性を生かした商業機能と調和した都市型住宅地の形成を図ります。

◇親水性の高い文化・レクリエーション拠点の形成

葛飾あらかわ水辺公園の整備、中川の親水性の確保、荒川のスーパー堤防化など水辺と一体的なまちづくりを推進するとともに、新小岩公園、新小岩駅、東北地区総合運動場などとの連携を強化し、文

化・レクリエーション機能の充実等、新たな魅力づくりに努めます。

◇行政・コミュニティ拠点との連携強化

南北方向の幹線道路の整備を推進し、区中央部に位置する行政・コミュニティ拠点との連携強化を図ります。この他、西井堀等の旧水路や中川堤防上などを利用した水と緑のネットワークの形成に努めます。

◇落ち着きのある住環境の形成と防災性の向上

奥戸地区を中心として点在する良好な農地の保全・活用、用途混在の防止など安全で落ち着きのある住環境の形成を図るとともに、住工調和型の市街地では、防災性の向上に努めながら、住宅と町工場の共存調和した市街地の形成を図ります。